

勝山市AIデマンド配車予約システム導入業務に係る業者選定に関するプロポーザルに関する質疑書に対する回答（案）

番号	質問対象	質問	回答
1	実施要領	コチラから提示する「構築・導入費」と「システム利用料」の金額は、記載されたそれぞれの金額の収まっていなくとも、提案総額が合計金額に収まっていればよいのか。システム利用料は、いわゆるランニング期間（運行期間）において発生する料金という理解であっているか。	「構築・導入費」、「システム利用料」のそれぞれの金額に収まっている必要があります。なお、システム利用料についてはお見込のとおりです。
2	実施要領	企画提案書の用紙についてA4縦型の指定があるが、横型の提案書でも提出可能か。	A4縦型での提出をお願いします。
3	実施要領	動作可能な端末のOSのバージョンがわかる資料とあるが、配車システムが動作するOSバージョンを示す資料を用意すればよいのか。	お見込のとおりです。
4	実施要領	提案書の電子提出について、セキュリティの関係上、外部記録媒体が利用不可となっているため、電子メールや企業間ファイル共有サービスにて提出することにできないか。	外部記録媒体の使用不可等の理由がある場合のみ、メールまたはファイル共有サービスでの提出も可とします。
5	実施要領	審査項目のうち、見積について、令和8年度分と契約期間終了後3年間の運用経費の配点内容及び価格評価の算定方法を、差支えない範囲でご教示ください	各事業者から提出いただいた「令和8年度分の見積」と「契約期間終了後3年間の運用経費」とでそれぞれ金額を比較して配点いたします。
6	実施要領	審査の実施におけるプレゼンテーションにて、デモ機や動画等によるデモンストレーションを実施しても問題ないでしょうか。	問題ありません。
7	実施要領	審査の方法のうち、審査委員の所属分野又は構成を、差し支えない範囲でご教示ください。	交通や財政、福祉関係等の幹部職員が主な審査員となります。
8	実施要領	「市内全域フルデマンド運行」とありますが、システム上で予め設定した乗降ポイントから乗降ポイント間の移動という認識でよろしいでしょうか。また、予め設定した乗降ポイントのほか、事前登録した自宅のみは乗車あるいは降車ができるようにする必要はありますでしょうか。	システム上で設定した乗降ポイント（バス停）間の移動という認識で間違いありません。現状では利用者の自宅を乗降ポイントに設定する予定はございません。
9	実施要領	「提出済書類以外の追加資料は使用できません。」と記載がございますが、提案書の様式は縦型のため、審査のプレゼンテーション時には提出済の提案書と同じ内容であれば横型の提案書（PowerPoint形式）を用いて発表するのは問題ございませんでしょうか。	問題ありません。
10	実施要領	プロジェクター等の使用を可能と記載がございますが、プロジェクター、スクリーン、HDMI、モニターなど貴市側でご用意いただけるものはありますでしょうか。	プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブル、モニター、マイク、アンプは当市でご用意いたします。
11	仕様書	「運行計画や乗降ポイントの追加・削除等の各種設定の変更が、追加費用なく柔軟に対応でき、即時反映されること。」とのことですが、こちらは、実証期間中の対応であり、本格運行に向けた改善・設定変更は今回の実証運行中の追加設定範囲に含まれない認識でよいのでしょうか。	実証運行及び本格運行後についても乗降ポイント（バス停）の追加・削除等といった軽微な設定変更については追加費用なく対応できることが必要であり、追加費用の必要な改善や設定変更等については提案書や見積書に記載をお願いします。
12	仕様書	「必要な通信回線、SIM、通信費は受託者が負担すること。」との事ですが、こちらの費用は見積明細として計上して問題ないでしょうか。	システム利用料の一部として計上してください。

勝山市AIデマンド配車予約システム導入業務に係る業者選定に関するプロポーザルに関する質疑書に対する回答（案）

番号	質問対象	質問	回答
13	仕様書	実証運行中の月次報告書について「本市と協議の上、1か月ごとに実証結果を分析し、課題、改善事項及び本格運行に向けた提案を取りまとめた報告書を提出すること。」となっておりますが、改善反映が間に合う提出期限や報告内容の詳細について現段階で決定している事項はございますでしょうか。	現段階で決定している事項等はございません。契約後に事業者と協議の上決定してまいります。
14	仕様書	「LINE予約は必須」と捉えられるが間違いありませんでしょうか。	お見込のとおりです。
15	仕様書	デマンドバス運行概要のうち、実証運行時の「一部地域」というのは現在フルデマンドバスを運行している北郷・野向・荒土・市街地のエリアを想定されていますでしょうか。異なる場合は、想定されている実証運行地域をご教示ください。	お見込のとおりです。
16	仕様書	令和9年4月の市内全域運行開始後は、現行コミュニティバスのうち、日中時間帯の全路線をフルデマンドバスへ転換するとの理解でよろしいでしょうか。存続する路線または時間帯がある場合は、その対象をご教示ください。	お見込のとおりです。
17	仕様書	デマンドバス運行概要のうち、運行日時については年間359日、平日・休日の9:00-16:00と記載されていますが、土曜日、日曜日、祝日の運行時間をご教示ください。一部8:00-17:00の対象は、特定の曜日、地域、車両または運行需要を想定したものでしょうか。	土曜日、日曜日、祝日についても9:00-16:00での運行を想定しており、特定の日程で8:00-17:00での運行を想定しております。
18	仕様書	システム構築のうち、電話による配車受付手段も具備することと記載されていますが、電話予約受付業務は、貴市が指定する運行事業者または別途指定する事業者が担い、本業務の受託者によるコールセンターの設置・運営は業務範囲に含まれないとの理解でよろしいでしょうか。異なる場合は、本業務の受託者に求める業務範囲、受付体制及び費用負担をご教示ください。	お見込のとおりです。コールセンターの設置・運営は業務範囲に含まれません。
19	仕様書	利用促進に向けた支援のうち、住民説明会について、想定されている開催回数、開催時期、対象地区及び1回あたりの規模をご教示ください。	実証運行に際しての説明会を12月ないし1月に最大で3回程度（3地区分）、本格運行に際しての説明会を3月頃に最大で10回程度（10地区分）、参加者は各地区で数十人程度を想定しています。
20	仕様書	見積書に反映させる場合において、パンフレットの部数及び住民説明会の回数は任意（事業者の提案による）という理解でよろしいでしょうか。	パンフレットについてはデザイン等への相談・支援が仕様書の範囲となりますが、パンフレットの制作・印刷を提案いただける場合は、全戸配布を想定すると8,000部以上は必要になります。住民説明会は最大で13回程度の開催となります。（実証運行の際に最大3回、本格運行に向けて最大10回）
21	仕様書	3年間の運用経費の前提条件として、本格運行（5台の運行）の想定で間違いありませんでしょうか。	お見込のとおりです。本格運行は5台での運行、令和8年度中の実証運行は2台での運行となります。
22	仕様書	パンフレットのデザイン制作や印刷等は、委託業務の範囲外でしょうか。範囲に含まれる場合、デザイン制作のみ、またはデザイン制作と何部の印刷・納品まで必要かご回答をお願いいたします。	パンフレットについてはデザイン・制作についてアドバイス等の相談・支援をいただくまでが仕様書の範囲となります。パンフレット制作・印刷の実施についてご提案いただく場合は事業者様の独自提案となりますが、部数としては最低でも8,000部以上が必要となります。

勝山市AIデマンド配車予約システム導入業務に係る業者選定に関するプロポーザルに関する質疑書に対する回答（案）

番号	質問対象	質問	回答
23	仕様書	受託者は住民説明会のうち現地で何回出席して支援が必要でしょうか。	住民説明会は最大で13回程度の開催となります。（実証運行の際に最大3回、本格運行に向けて最大10回）
24	仕様書	弊社システムでは、運賃区分を予めシステム側で設定した上で利用者が区分を選択し、運賃が自動計算される仕様となりますが、問題ございませんでしょうか。	問題ありません。
25	その他	運行事業者について、運行事業者数は何社になりますでしょうか。	実証運行時は1社、本格運行時は2社（実証運行時の1社を含む）となります。
26	その他	電話予約の受付業務は、運行事業者で実施される認識でよろしいでしょうか。	実証運行時は運行事業者と当市で実施し、本格運行時は当市もしくは当市が指定した事業者（運行事業者とは別）が電話予約受付業務を実施する予定です。
27	その他	コミュニティバス及びフルデマンドバスについて、直近の公表済み年度における年間事業費（運行経費等）をご教示ください。あわせて、公表可能な範囲で、対象年度、費用に含まれる業務範囲、国・県等の補助金額及び市の実質負担額をご教示ください。なお、関連する公表資料がある場合は、資料名または掲載先をご提示ください。	令和7年度 コミュニティバス（デマンドバス含む）運行経費：75,419,812円 業務範囲：市内コミュニティバス10路線の運行 運賃収入：4,862,100円 補助金：県 16,500,000円、国 3,991,020円 公表資料：特に無し